

日本の知恵、
プラスチックの知恵

江戸の芸術・文化の裾野を広げた演出家

葛唐丸



東洲齋馬楽画

住ベリサーチ株式会社とは

その業務内容は、プラスチックを中心にした物質の組成、特質に関する試験・分析並びに研究・調査の受託、調査解析、出版を行う企業です。昭和37年に住友ベークライト株式会社中央研究所、研究第一部として発足。各種の機器を駆使してエレクトロニクス業界をはじめ、自動車、輸送、エネルギー、素材分野の社外顧客向けにも、分析評価・調査のサービスなどを提供し、技術開発までの総合的な業務支援をしています。

この葛唐丸のように、企業が技術・開発の新機軸を伸ばすサポートをしているのが、住ベリサーチ株式会社。その活動は、評価のための各種の試験や分析、解析をはじめ、技術動向や市場の調査を行い、その結果をレポートしています。

「試してみる」「組み合わせる」など、その手腕を余すところなく発揮したのが、江戸時代に出版で活躍した葛屋重三郎（1750-1797）。歌麿や写楽などの浮世絵師を見出し、彼らが持つ才能を新機軸の域へ伸ばしていった演出家。彼は後に時の人となる歌麿に、当時流行していた狂歌と、絵を組み合わせた「狂歌絵本」を依頼します。自ら狂歌の歌会に所属して、会の組織を活用しながら狂歌を一般公募して流行をつくりだしました。つたのからまる

葛唐丸とは、重三郎の狂歌のペンネーム。その名の通り、葛がからまるように、情報のネットワークを広げていったのでした。



プラスチックのパイオニア

 住友ベークライト株式会社

住ベリサーチ株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目5番8号 天王洲パークサイドビル
TEL:03-5462-7051 FAX:03-5462-7040 <http://www.sb-r.co.jp>